



# 学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和元年 10月31日

第8号



## 秋の夜長は、「千夜一夜」

副校長 河村 淳司

10月に入っても、日中の気温が高く、朝夕の涼しさとの温度差に毎日着ていく服を考えてしまう日が続きましたが、11月に近づくにつれ、やっと秋の訪れを感じるころとなりました。

「芸術の秋」、「読書の秋」にふさわしく、朝比奈小学校で毎年恒例の段ボール劇団の鑑賞会が、10月の中旬から下旬にかけて行われました。本の好きな子が一人でも多く育ててほしいという願いと思いで演じられています。去年は、日本の昔話から「竹取物語」を…。そして今年は、「アラビアンナイト(千夜一夜物語)」から「アラジンと魔法のランプ」の話を素敵に披露してくださいました。一生懸命に演じられるペープサート劇に、まるで物語の世界に入り込んだようにどの子も真剣な眼差しで見入っていました。段ボール劇団の皆さん、今年も素敵な公演をありがとうございました。

また、「学校を開く週間」の最終日には、子ども達による「群読発表会」が開かれました。「群読」という表現活動を通して、自分たちの思いを聞き手に届けようと真剣に取り組んでいる姿に、会場の観客からたくさんの拍手が送られました。どの学年も日ごろの学習の成果を遺憾なく発表することができました。秋は、本を読むのによい季節です。自分の好きな本を見つけて、じっくりと読書を楽しんでみてください。

今年も幼稚園と小学校の交流事業が始まりました。16日(水)には、朝比奈幼稚園の年長児60名が、朝比奈小学校に来校し、一年生との交流を楽しみました。一年生1人に年長さん2人が一緒になって、学校探検や校庭での固定遊具遊びをしていました。たった1年の違いでも、お兄さん、お姉さんぶりを発揮して、年長さんの相手をしている一年生の姿に頼もしさを感じました。また、29日(火)と30日(水)に分かれて、給食交流を行いました。今回は、4月から最高学年として学校を引っ張っていく5年生が学校のことをやさしく教えたり、給食を一緒に楽しく食べたりすることができました。次回、11月11日(月)には、1年生が朝比奈幼稚園に行って久しぶりの幼稚園を楽しむ予定です。

今年、9月の台風15号、10月の19号と二度も大きな台風が関東地方を通過し、各地に様々な被害を与えました。15号では、金沢区でも暴風雨による土砂崩れや倒木、川の氾濫等による冠水で身の危険を感じたり、交通機関等の日常生活に大きく影響したりと改めて自然の力の大きさに驚かされました。10月の三連休には、今までに例のないほど最強の台風19号が関東、東北地方を通過し、東日本全域で多くの土砂災害や河川の堤防決壊等の大規模な洪水被害を与えました。二度の台風の被災地は、少しずつ復旧されていくものの、多くの尊い命が失われ、負傷者や被災された方も数え切れず、大規模自然災害の恐ろしさと同時に今まで知らなかった災害に関する知識や命を守るための心構え、準備等についても改めて考えさせられました。子どもたちも様々な経験や情報を通して、災害に関する知識と自分の命を守る対処の仕方を身に付けてほしいと思います。

10月20日(日)には、朝比奈小学校において「横浜市防災ライセンス資機材取扱講習会」が開催されました。地域防災拠点を被災した住民の避難生活の場所や住民による救助・救援活動のリーダーを養成する講習会です。今年度は、金沢区を含む、市内10か所で開催が予定されています。(7月の市HPで公表)

また、11月17日(日)開催の「朝比奈小学校防災拠点訓練」に向けて、「第2回朝比奈小学校防災拠点会議」が10月26日(土)に開催されました。地域防災について、自助、共助の意識を高くし、自然災害の備えをしていきます。防災についてもご家庭で話してみてください。